

【校章】

花と緑と野鳥の学校

【マスコット・コジロー】



石垣市立大本小学校



本校は、石垣島のほぼ中央、県内最高峰の於茂登岳の麓に位置し、風光明媚な自然環境に恵まれた極小規模校です。今年で創立68年目を迎え、児童数3名、職員数9名です。児童、職員、保護者、地域が一緒になって日々の教育活動や学校行事、生産活動、伝統ある野鳥観察、野鳥保護アピール、於茂登岳登山等、様々な魅力ある活動に取り組んでいます。運動場を眼下に、高台には2階建ての校舎、体育館、農園、蝶園があります。正門から見える大きなガジュマルの木の前にある校訓「共に育つ」の石碑が、登校する児童を見守っています。

【校訓】「共に育つ」



樹木に囲まれた緑豊かな環境の中、「野鳥の森」があり、アカショウビンなど野鳥のさえずりを聞くことのできる学校です。校内には鶏やヤギがいて、ヤギの出産・飼育を体験しながら慈しみ、命の重みを感じる日々です。



生産活動では、地域の方に協力して頂きながら、オクラ、きゅうり、カボチャ、冬瓜、たまねぎ、じゃがいも、すいかなどの野菜を育てており、栽培の苦労や収穫の喜びを味わいつつ、新鮮野菜を無人販売する活動も行っています。

